

いちねんかん 一年間をふりかえって



きょうかいがっこう
教会学校リーダー

いちだ けんと
市田 健人

みんなこんにちは。リーダーのいっちーこと、^{いちだけんと}市田健人です。きょうで、^{ねんど}2014年度の
^{きょうかいがっこう}教会学校もおわりですね。みんなにとって、^{ねんど}2014年度の^{きょうかいがっこう}教会学校は、どんな1年だっ
たかな？たのしかったかな？

この^{ねんかん}1年間いろんなことをしたね。ちょっとふりかえってみましょう。まず^{がつき}1学期。
4月には、1年生のにゅうがくしきがあったね。ほかの学年のみんなも、一つずつ学
年が上がってあたらしいクラスが、はじまりました。5月は、えんそくで、まるやま
こうえんにいきました。えふリーダーとかなでリーダーを^{ちゅうしん}中心に、いろんなゲームを
したね。6月には、3年生のはつせいたいしきが、ありました。みんなで、3年生の
おいわいをしたよね。7月は、ちゅうおうきょうかいで、キャンプのじゅんぴかいを
しました。いろんなきょうかいのおともだちとであえたね。8月には、まちにまった
キャンプ！…のはずだったけど、^{ちゅうし}中止になってしまいました。そのかわ
りに、1日キャンプをして、たのしくすごしました。こんどは、キャンプにいこうね！

^{がつき}2学期は、9月にミニうんどうかいをしました。10月は、「ありのまま」をテーマに、
れんせいかいをしました。みんなであそんだり、かんがえたりしたね。11月には、バ
ザーがありました。みんな、一生けんめいじゅんぴしました。12月は、クリスマス^{かい}会や、
クリスマスミサ、おとまりかいがありました。おとまりかいは、もっさんリーダーを

中心に、「手と手をつなごう」というテーマで、おともだちや、じぶんのこと、やさしさについてかんがえたね。

おもちつきからはじまった3学期は、みじかかったけれども、プチトマトのこうえんや、6年生のそつぎょうしきがあったね。このさきにも、れんせいかいや、イースターがあります。これまでふりかえった、ぎょうじのほかにも、まいかひのクラスで、かみさまのことをたくさん学びました。

こうして、ふりかえると、いっぱいたのしいことがあったよね。どうしてかな？

2014年度のテーマは、「手と手と手をつなごう」でした。だれかと手をつなぐことは、じぶん一人では、できません。手をつなぐだれかがいるから、手をつなぐことができます。教会学校も、おなじです。一人だけでは、教会学校をすることはできません。じゅんぴをしてくれるリーダーがいて、おくりむかえをしてくれるかぞくがいて、そして、いっしょにべんきょうや、あそびをするおともだちがいて、はじめて教会学校をすることができます。だから、みんなのまわりには、おともだちや、みんなをささえてくれる人がいるということをわすれずに、大切にしてほしいなど、おもっています！

市田リーダーは、1年間リーダーをお休みして、去年の4月に、ひさしぶりに教会学校にかえってきました。この1年間、まえよりもっと大きくなったみんなのすがたを、見ることができ、とてもうれしかったです。ありがとう！これからも、教会学校で、げんきなすがたを見せてね！

最後に6年生のみんなへ。卒業おめでとう。小学校6年間、教会の中でも他の場所でも色々なことがあったと思います。楽しいことも、苦しくて辛いこともあったはず。中学生になり、どんどん大人へと近づいていく中でもっと色々なことが起こります。それは楽しいことばかりではないかもしれません。辛いこともこれまでよりももっとたくさん起こってしまうかも。でも、この6年の間に教会学校へ行っていたという経験は、みんなにとってこれからきっと大きな意味をもつことになると思います。

教会学校へ行って感じたことを頭の片隅に置いて、新しい生活に向けてがんばってください！そして、たまには教会に元気な顔を見せてね！

保護者の皆様へ

教会学校リーダーの市田健人です。今年度も教会学校へのご理解、ご協力いただき誠にありがとうございました。今年度は夏のキャンプの中止など、保護者の皆様にはご迷惑をおかけした場面が多々あり、申し訳ございませんでした。また、初聖体式やバザー、お餅つきなど行事の際には、皆様の多大なるご協力によって無事終わることが出来ました。心より御礼申し上げます。

次年度は、前任の大橋一郎リーダーから代わり、私が教会学校のチーフリーダーを務めさせていただくこととなりました。若輩者で皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、子ども達のために精一杯務めさせていただきたいと思っております。どうぞこれからも教会学校にご理解、ご協力いただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



6年生に贈る言葉

卒業生のみなさんへ 担当リーダーより

教会学校代表・4年生クラス担当リーダー 大橋一郎

ご卒業おめでとうございます。

卒業式から中学校の入学式の頃まで、皆さんは沢山の人から何度も「おめでとう」と言われると思います。

この「おめでとう」とは、どんな意味なのでしょう。

「おめでとう」の元の言葉は、昔話の最期に出てくる「めでたし、めでたし」と同じもののようです。この「めでたし」は、愛（いと）おいしいとか大切に思っているという意味の「愛でる（めでる）」と、その様子が普通ではないことを表す「いたし」がくっついて、誰かに呼びかける形になったものです。

卒業式などで「おめでとう」と声を掛けられるということは、「りっぱに成長したね。これからも見守っていくからね。本当に良かったね。」と言われているのです。

さて、神様は、人の言葉を借りて、たえずあなたに話しかけています。いろんな人か

ら「おめでとう」と言われるたびに、神様からも「おめでとう」という言葉を受けているのです。

そこで、質問ですが、あなたの卒業を喜んでいるのは、誰ですか。

お母さん？お父さん？おばあちゃん？おじいちゃん？そう、みんな本当に喜んで「おめでとう」と言ってくれます。それは同時に神様からの言葉です。

それだけではありません。リーダーたちも学校の先生たちも親戚の人も教会で会う人も町で偶然出会う人も、あなたの卒業を喜んでくれて「おめでとう」と声をかけてくれます。その時も、神様はあなたに祝福の言葉を贈っているのです。

お母さんが泣きながら言ってくれる「おめでとう」と、町で出会って偶然卒業を聞いて言ってくれる「おめでとう」は、気持ちの大きさが違うので全く異なるように思うかも知れませんが、あなたを大切に思う気持ちから出るものなら、どちらも神様の言葉であって同じものなのです。

神様はこれまでも、そしてこれからもあなたと共にいて、あなたを励ましあなたを支えてくれます。中学生や高校生になっても、何も恐れることはありません。素直な気持ちと信じる心さえあれば、どんな困難に遭っても必ず助けはあります。

ただ、助けはどこから来るのか決まっていないので、偶然町で会った知らない人からの言葉にも、神様の言葉を聞けるように準備する必要があります。どんな準備をすれば良いのでしょうか。それは教会学校で習ったように、毎日いっぱい「お祈り」をして、日頃から神様とお話しをしておくことなのです。

最後の質問です。

あなたの卒業を一番喜んでくれるのは、誰ですか。

そして、あなたは誰ですか。



1年生クラス担当リーダー 竹村 千秋

6年生のみなさん、ご卒業おめでとう！月日が流れるのは早く、6年過ぎたのですね。みなさん1年生の時は17名クラスでしたね。第3会議室なつかしいです。リーダーたちのお話も真面目に聞いてくれてありがとう。〇〇君はよく質問していましたね。2年生になり何人かの人は教会にこられなくなりました。今はどうしているのかなあ？と思い出しては祈っています。リーダーは住吉の教会に変わって三年がすぎました。住吉でも園児たちや小学生とも出会わせていただいております。3月21日・6年生4名卒業します。みなさんのおひとり、おひとりの笑顔を思いつつ、中学生会での活躍を応援しお祈り致しております。又お会い出来ると嬉しいです。

1年生クラス担当リーダー 霍岡麻美（まみ）

ご卒業おめでとうございます。あんなに小さくて可愛くて甘えん坊だった!?みんながもう卒業なんですわね!!

中学生、高校生になると、小学校時代よりもたくさん「自分で選ぶ」ことが多くなると思います。それは、部活動だったり、進路だったり、もっと小さなこと、日常のことかも知れません。何かを「選ぶ」時、すぐに決められるといいけれど、友達の意見や周りのことが気になってなかなか選ぶことができないこともあると思います。そんな自分でしっかり考えて選ばなければいけない時、必ず、教会学校で学んだこと、感じたことが役に立つと思います。今は「え、何が?」って思うかも知れないけれど、この教会学校の卒業生である私は、「教会学校の卒業生で良かった!」と思ったことが何度もあります。みんなも必ずそう思えることを信じて、新しい生活を楽しんで下さいね。応援しています!



2年生クラス担当リーダー 山本 順子

ご卒業おめでとうございます。

皆さんと共に学んだ1年間、忘れることはないでしょう。皆さんのたくましさ、やさしさ、そして常に前向きで元気な姿に、私は幸せを感じて過ごすことができました。感謝しております。

皆さんの未来の可能性は無限大。自分とじっくり向き合い、好きな道をどんどん楽しみ、自分を信じ、失敗を恐れず積極的に色々なことに挑戦してください。輝かしい未来へ、新しい世界へ羽ばたいてください。

2年生クラス担当リーダー 片山 知音

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。春からは、晴れて中学生ですね。

中学校に上がると、小学校の時よりもさらに、友達が増えることと思います。リーダーは中学生の時、新しい友達と馴染めるか不安でドキドキしながら入学しましたが、3年間一緒に過ごす、仲のいい友達も出来て、学年のみんなと過ごせたことが本当によかったと思いました。

自分も新しい友達が出来るか不安かもしれませんが、その友達も、同じように不安のはずです。同じ気持ちを持つ者同士、きっと仲良くなれるはずです。小学校の時のつながりや、教会学校での出来事と一緒に、新しい出会いを大切にしてくださいね。中学に上がっても、中高生会などに皆さんの居場所があります。

部活で忙しくても、たまに教会にやって来て、よく学んでよく遊んで、充実した中学校生活を送ってください。

卒業おめでとうございます。もう卒業なのですね。時間が経つのは早いものです。

さて、小学校生活を自分なりに振り返ってみて、どんな思い出が残っていますか。きっと、喜怒哀楽、様々な思い出があることでしょう。学んだこと、体験したことの一つ一つがきっとこれからのあなたを作っていくと思います。いいことばかりではなかったかもしれません。僕が好きな言葉の一つに” マイナスをプラスに変えることができるのは人間だけが持っている能力だ” (アドラー)があります。もしも、これまでに苦しいことや嫌なことを経験したのであれば、そのマイナスはプラスに活かせばよいのです。是非生かしてください。

そして、これからの生活で大事になることは「自分は何をするべきなのか」を見つけることです。神様は一人ひとりに能力を与えてくださっています。自分は将来、どんな仕事をしたいのか、どんな人間になりたいのか、どんな生き方がしたいのか……まだあまり考えたことがないかもしれません。でも、これからの中学校、高校での生活で嫌でも考えるでしょうし、何かしら自分の中でその「答え」を見つけることになると思います。答えを見つけたら、あとは突っ走るだけです。

それぞれが素敵な自分だけの答えを見つけられますように。また、その答えを豊かにするような出来事や出会いに気付くことが出来ますように。



また教会で会いましょう。

みなさん、ご卒業おめでとうございます。卒業に寄せて、この詩を送ります。

「心よ」
こころよ
では いっておいで
しかし
また もどっておいでね
やっぱり
ここが いいのだ
こころよ
では 行っておいで

八木重吉という人の詩です。今、テレビで曲をつけて歌われているので、聞いたこ

とのある人も居るかもしれません。これから新しい生活が始まり、いろんな「初めて」が待っていることと思います。時には不安に感じることもあるでしょう。

けれど新しい風に連れ去られるのではなく、自分の意思を持って風に乗ってみる。この詩にはそんな軽やかな強さが詠われているように思います。

どうぞみなさんもしなやかなバネを心に持ち、新しい世界に羽ばたいて下さい。

5年生クラス担当リーダー阿部陽子

はやいものでもう小学校を卒業するのですね。一人一人の、小さい頃からの様子が、眼に浮かびます。小学校では、小学校の、楽しさがあるでしょう。これから始まる中学校、高等学校は、また新しい楽しさが、待っていると思います。たくさんの人と出会い、新しいことをいっぱい学び将来への希望や、ゆめも見えて来るでしょう。わたしにとっても、特別な、時期だったように思います。ただ、その時期は、あっという間に過ぎてしまったようにも感じます。だから、この大切な時期を、大事に、しっかり味わってすごしてほしいと思います。そして、心の財産をたくさん作ってほしいと思います。豊かな日々を過ごして、キラキラした大人になった皆さんに、会うのを楽しみにしています。

5年生クラス担当リーダー岡田 知也

ご卒業おめでとうございます。

小学校生活6年 間を振り返ってみてどうですか？楽しかったこと・嬉しかったこと、時には怒ったことや泣いた悲しいことなど、様々なことを思い出されるのではないのでしょうか。その中には、教会学校の生活の思い出も沢山含まれていると思います。

これから進む中学校生活で、新しい授業、新しい友人との交流、クラブ活動、文化祭・体育祭、修学旅行、など……。楽しいことがたくさん待っています。しんどいけれど達成感のある行事もたくさんあります。それらに、みんな、全力で取り組んでいくことになるでしょう。最初は考える余裕もあまりなく無我夢中かもしれません。

でも、落ち着いてきたら、少し振り返ってみてください。今までやってきたこと、培ってきたことが、形となって 現れていることに必ず気づくと思います。その時、自分が成長したことを実感して、大きく喜ぶと思います。だから、中学校生活は、大いに楽しみ、いろんなことに一生懸命頑張って、沢山成長して行ってください。

卒業本当におめでとうございます。

平和なものは….

今から？十年前、リーダーを始めたころ、6年生で「平和」について考えました。皆で、「平和なもの」と「平和でないもの」を持ち寄りました。一人一人持ってきたものを披露しましたが、その中の男の子の一人が言った言葉です。想像してみてください。彼はね、「平和なものはボクの顔！」と言ったんです。それから？十年たちましたが、教会学校は今も、「平和な顔」でいっぱいです。そして関わっているリーダーもみんな笑顔になります。卒業する6年生のみなさん、皆さんの顔も「平和」そのものです。中学生、高校生になっても、恥ずかしがらず「平和なものはボク（私）の顔！」と言ってください。きっとあなたの周りが「平和な顔」の人でいっぱいになりますから。ご卒業おめでとう！

6年生へ

卒業おめでとう！みんなと過ごした時間はとても短かったけど、とても濃くて楽しいものでした!! 楽しい思い出をありがとう。また会いましょう!!

6年生の皆さん、卒業おめでとう。あなたたちとは2度クラスで過ごしましたね。中学年の頃と比べると、それぞれの事情で人数は減りましたが、久しぶりに教会学校帰ってきてくれて最後は少し賑やかなクラスや卒業式ですね。そんな今思うことは、長い間会っていない期間もあったけど、あなたたちは教会で出会ったかけがえのない仲間だということです。

地球にはたくさんの方が住んでいますが、私たちが人生で出会う人は限られています。人生は一期一会（いちごいちえ）です。ですから、これからそれぞれの中学生生活が始まりますが、この教会学校での出会いを大切にしてください。リーダーのこれまでを振り返ると、腹が立つ人や苦手な人、好きじゃない人もたくさんいました。そんな人とどうやって関わることが出来るのかと思っていました。ふとしたことや誰かを通して仲直りをしたり友達に戻れたりして、心がホッとしたことを覚えています。

これまでを振り返って、そしてこれから先にちょっとそのような出会いがあったり、あるかもしれませんが、そんな時はほんの少しだけでもそんな相手にも心を開いてください。そうすれば、そんな相手とも心の距離が縮まることと思います。昔、教会の事務のお姉さん（今もおられます）にこんなことを言われたことがあります。「私の

中に神様がいるように、自分が苦手な相手の中にも神様がいるという事を忘れないようにしている」と。

何はともあれ、教会学校は卒業ですが、中学生になっても中高生会がありますので、ぜひ教会に来てください(^)高校生になったらぜひリーダーしてください。そして、新しい中学生生活になってもたくさんのステキな出会いがありますように。最後にリーダーが凄く励まされた Mr. Children の終わりなき旅の歌詞を送ります。

「閉ざされたドアの向こうに、新しい何かが待っていて、きっと、きつとって君を動かしてる。いいことばかりでは無いさ。でも次の扉をノックしよう。もっと素晴らしいはずの自分を探して。胸に抱え込んだ迷いが、プラスの力に変わるように。いつも今日だって僕らは動いてる。嫌な事ばかりではないさ。さあ次の扉をノックしよう。もっと大きなはずの自分を探す、終わりなき旅。」

1・2・5・6年生クラス担当リーダー吉村祐基

卒業おめでとうございます。

みんなとは6年間のうち、4年間クラスを受け持ち一緒に過ごして来ましたね。入学式から初聖体・祝福式など日々少しずつ成長をしていく姿を見るのが僕はとても楽しく、また嬉しく思っていました。

休み時間の大半も一緒に過ごしていたような気がします。僕はそういったちょっとした時間の一つひとつがとても好きでした。

そんなみんなが中学生になり、教会学校を卒業していくのはちょっぴり寂しい気持ちもありつつ、これから更に大きく大人へと成長していく姿を見るのがとても楽しみです。

これからも中高生会や色々な形で教会に来て元気な姿を見せて下さい。

そして、その時はまたたくさん一緒に遊んでたくさん笑いましょう。僕はずっとみんなのリーダーです。そして、いつでもみんなのことを応援しています。 素敵なお中学生生活を



吉村 千里

ご卒業おめでとうございます。

あなたたちは1年生の時から好奇心旺盛で明るくとても子どもらしい子どもたちでした。私はいつかクラスを担当したいとずっと思いながら最期まで持つことができず残念でした。でも あなたたちの持ち前の明るさと人懐っこさで個人的には随分親し

くなりましたね。原則立ち入り禁止のはずのリーダー室にも遠慮なく入ってきて 「入ってきたら将来リーダーだよ」と言ったら 「わかった」 って返事。それも一人や二人でなく何人もいた気がします。私もいつまでリーダーをされているかわかりませんが、あなたたちが戻ってきてくれるのがとても楽しみで もうちょっと頑張ろうかなという元気をもらいました。ありがとう！

中学生になって部活などで中々教会活動に顔をだせなくなる時もあるかもしれませんが、でも教会の門はいつでも開いていますよ。教会学校をここで過ごした皆さんにとって教会は心の居場所となっていることを願ってやみません。また会いましょうね。いつでもリーダー室をのぞいてみてください。

(本当はこの欄はクラス担当リーダーからのメッセージ欄なのですが、特別に載せてもらいました)

5・6年担当リーダー 三宅 亮

ご卒業おめでとうございます。皆が3年生の頃から関わり始めましたが、昔はとても可愛らしかった皆さんが、5, 6年になるとしっかりしたお兄さんお姉さんになっていて皆さんの成長ぶりをひしひしと感じていました。

さて、いよいよ4月から中学生ですね！新しい環境へと旅立つ皆さんに今リーダーから伝えたい事は、チャレンジ精神を持って貰いたいということです。中学になると部活などの新たな環境との出会いが生まれたり、行動の範囲も広がります。その中でぼんやりと過ごすのではなく、自分のやりたい事、全力を注いで叶えたい夢を見つけ、それに向かってまっすぐに突き進んで下さい。君たちなら充実した中学生を送れるはず、期待しています。

教会では中高生会があるのでまた元気な姿を見せて下さい。
ではでは



二十歳の抱負

植村大祐

二十歳になってまず一番に思うことは、両親をはじめとして今まで支えてくださった方々への感謝を忘れないようにすることです。感謝の気持ちを持ちながら恩返ししていけたらと思います。

そして、やっと大人になれたので、人の役に立てるように色々なことに挑戦していきたいと思います。これらのことを忘れないように頑張っていきたいです。

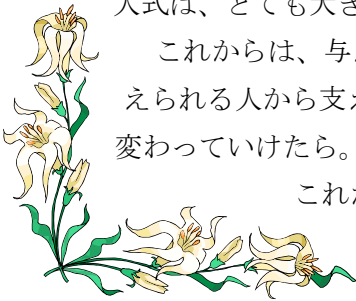
藤本将史

成人…「人に成る」とかいて成人ですが、ふしぎなコトバですよ。それなら小学生のみんなも「成人」です。まあそんなことはおいといて…

今の日本では、成人は20さいですが、他の国では18さいとかで成人ですし、昔の日本では、男子の成人儀式(ぎしき)である元服(げんぷく)は、数えて18さいや16さい、早いと6さいだとか。みんなのねんれいで本当に「成人」してた人もいたらしいですね。つまり、20さいになったから、これからは大人だ、ということもなく、日本の法律(ほうりつ)でお酒がのめるようになったり、選挙(せんきょ)にいけるようになっただけで、成人してとつぜん成長することはありません。ぼくはこれまでのままで。この一年でかわったことといえば、顔がだいぶふけたことと、ひげがこくなったくらい？あと太ったかな(笑)ただ、教会の人やまわりの人にお祝いしてもらった成人式は、とても大きなものになりました。大きな節目(ふしめ)となりました。

これからは、与えられる人から与える人へ、教えられる人から教える人へ、支えられる人から支える人へ、伝えられる人から伝える人へ、少しずつ、少しずつ変わっていけたら。

これからも藤本将史をすえながくよろしくお願ひもうし上げます。



高校生リーダー

一年間お休みのご挨拶

鈴木 奏



教会学校のみんなへ

わたしは4年前までは教会学校に行っていました。(いまの5・6年生は知っているかもしれないけれど…。) リーダーになってもどってきて、自分が小学生のときには気付かなかった教会学校のすてきなところがあるので、かきたいと思います。

それは、みんながとっても“自由”なところですよ。たとえば、休み時間にはいろいろながくねんのおともだちがいっしょにあそんでいたり、クラス中に自分の思ったことをはきはきいう子がいたり……。みんなにとってはあたりまえのことかもしれないけれど、わたしから見ると、それはとても「いいなあ。」と思うことでした。なぜそう思ったかというと、学年が上がってくると「こんなことを言ったらきらわれないかな。」とか、「自分はまちがっているかも。」と思うようになって、すなおな気持ちを伝えられないことがあるからです。でもわたしは教会学校のみんなには、これからも“自由”に生きて行ってほしいと思っています。

そのために大切にしていってほしいことは、“やさしさ”です。これは、むずかしいことではありません。「〇〇ちゃんは何に話すのかな？」と耳をかたむけたり、「どうして△△するの？」と気持ちを聞いたり、「だいじょうぶ？」と声をかけたり……。ちょっとおともだちのことを見て「何かできるかな？」とかんがえてこういうことをすると、まわりの人はあんしんして、言いたいことを言えたり、やりたいことをできたりするので、みんながちょっとずつ心がければみんなが楽しくなります。これからもみんなは教会学校で、たくさん“やさしさ”をまなんでいくと思います。それらを、中学生、高校生、大学生、そして大人になっても忘れないでもちつづけて下さい。

さいごに、わたしはしょうらいやりたいことがあって、そのために勉強しなければならぬので、リーダーをしばらくおやすみすることにしました。1ねんかんというみじかい間でしたが、いっしょにべんきょうしたりあそんだりして、とてもたのしいおもいでがたくさんできました。1人1人とても個性のつよいみんながだいすきです!!! 教会学校のみんな、いままでほんとうにありがとう!!!

2年間リーダーしました宮崎詠富です。

リーダーらしいことは特にしてないけど、とても楽しい時間をたくさんつくっていったと思います。ありがとう。

さて、突然ですが僕は一年間旅に出かけてきます。(嘘)

結構前に、全体会で話したと思いますが、僕は勉強でもなんでも大事なことは一生懸命がんばることやと思ってます。だから高校生活最後の一年ぐらいは自分のために本気でがんばってきます。

きっと一年後には戻ってくるのでその時まで僕のことを忘れないでいてくれたら嬉しいです。またみんなの素敵な笑顔を見れる日を楽しみにしています。

では、さようなら～！



冬の練成会「手と手をつなごう」

【ひとコマ】



リーダーからトルティーヤ作りの説明をまじめにきくアルフレド・セゴビア神父様(アルさん)と教会学校のお友達 (撮影：佐藤晶子)

しえん ユニセフ支援ギフト

阿部陽子



クリスマスのチャリティーとして、皆さんの協力を
をいただいて、ユニセフの、支援ギフトとして、水を
きれいにして、安全に飲めるようにする「浄水剤
10000錠」と、「救急医薬品キット」を贈ることがで
きました。

日本では、なんの心配もなく、いつでも水道から水
を飲むことができますが、世界には、まだまだ身近に、
きれいな水のない暮らしをしているところがたくさ
んあります。そんなところに、皆さんの心がとどけられてよかったです。ほんの小さ
なプレゼントですが、どこかで、確実に、役立っているはずですよ。

本当に有り難うございました。これからも、世界の人のことを忘れずに、関心を持
って、考えて行って下さい。とにかく、「知る」と言う
ことが、第一歩ですから。



国連高等弁務官の情報によると、シリアでは国民の
みんな特に子ども達が大変な状況になっているそう
です。

お祈りすると共に何かできることがないかいつも心にかけていて欲しいと思います。

神がくださるもの

佐藤 雅孝（中高生会リーダー）

今日みなさんに、一つの曲を紹介します。シスター古木涼子が作曲した『クレド』という曲です。クレドという言葉は、日本語で「私は信じます」という意味です。この歌の歌詞は、アメリカの南北戦争(1861-1865)の無名の南軍兵士が祈ったと言われている祈りから作られています。この祈りを唱えて、味わってみましょう。

大事をなすための力を与えてほしいと 神に願ったのに
従順さを学ぶようにと 弱い人になった
偉大なことができるようにと 健康を望んだのに
より善きことができるようにと 病弱さを与えられた
幸せになれるようにと 富を求めたのに
賢くなれるようにと 貧しさを授かった
人々の賞賛を得ようとして 力を求めたのに
神の必要を感じるようにと 弱さを授かった
生活を楽しもうと あらゆるものを求めたのに
あらゆることを喜べるようにと 生命だけを授かった
求めたものは何もあたえられなかったが
願ったことはすべてかなった
こんな私なのに、
声に出していかなかった祈りもすべてかなえられ
私は誰よりも豊かな神の祝福を受けた



改めて、神さまがどのような存在なのか、祈りとはどのようなものなのかを考えさせられます。「神さまは、私たちが願うものは与えてくれない。けれども私たちにとって必要なものを与えてくださる。」そのような存在なのだとは実感しています。みなさんもおうちで、「あれ買って！これ買って！」と一生懸命頼んでもなかなか買ってくれませんよね。だけど、えんぴつとかノートとか、本当に必要なものは買ってくれているのではないのでしょうか。神さまは、私たちのことをすべて知っておられます。だから、神さまは必要なものをすべて与えてくださっています。それは間違いありません。

ん。あなたは信じますか？みなさんは神さまにお祈りするとき、どのようにお祈りしたらよいと思いますか。いっしょに考えられたらいいですね。

シスター古木涼子の『クレド』、おうちでも歌ってみてください。いつか子どもとともにささげるミサのなかでも歌いたいなあと考えています。

1 クレド

作詞・作曲：Sr. 古木涼子 (SCG)

The musical score is written in G major, 4/4 time. It consists of five systems of music with lyrics and guitar chords. The chords are: Bb, Dm/A, Cm, Cm/F, Bb, Bb/D, Cm7, F7, Cm7, F7, Bb, Bb, Dm, Cm, Bb, F, Dm, Cm, Bb, F, Bb/F, Bb.

1. せい こうを—おさ めるた めに— かみ に—ちからをねが ったの—に—
 いなこ—を—す るた めに— かみ に—けんこうをねが ったの—に—
 2. しあ わせと—たす けるた めに— かみ に—とみを—ねが ったの—に—
 いひと—を—す けるた めに— かみ に—けんいをねが ったの—に—
 3. ひと —そんけいさ れるた めに— かみ に—てがらをねが ったの—に—
 なるひと—なるた めに— かみ に—とくをねが ったの—に—

よわく—な っ て—し ま っ た— た げんそんを—まなぶ—よう に—い だ
 びょうき—な っ て—し ま っ た— た 生きる—きびしき 知るよう に—ま わ
 まわりよ—く な っ て—し ま っ た— た
 ただし—っ ぱい—に—終 わ っ た— た おもい—あがら ない—よう に—せい
 つみのみ—に—くまに—拾 い— た

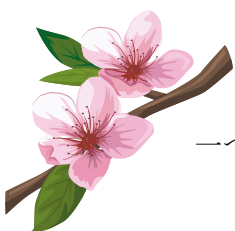
かみの—こ—ころ—に—かなうよう—to わ たし
 かみに—たまる—こと—を—まなぶよう—to ？ か み
 かみの—あい—の—ふか—さ—さ—とる—よう—to わ たし

の—ねが—い—は—な—に—ひ—と—つ—かな—え—られ—な—か—つ—た—け—ど
 は—わた—し—に—ひ—つ—よう—な—こ—と—な—に—も—か—も—知—っ—て—お—ら—れ—る
 の—すが—た—は—変—わ—ら—な—い—ま—わ—く—な—に—も—で—き—な—い—け—れ—ど

きばう—し—た— す—べ—て—の—こ—と—を— わ—た—し—は—う—け—た—
 きばう—し—た— す—べ—て—の—こ—と—を— わ—た—し—は—う—け—た—
 よろこ—び—に— み—ち—あ—ふ—れ—て— わ—た—し—は—う—た—う—

出典：古木涼子『まだ見えなくてもあなたの道は必ずある』
 (本楽譜はシスター古木に直接頼み、いただいた楽譜を打ち直したものです。)

大事なお知らせ



大きなお知らせが二つあります。
 一つは勿論ご復活祭（イースター）です。

皆さんはクリスマスにサンタさんが来たりして大きなお祝いだと思っているでしょうが、イエスさまの復活なくしては誕生がお祝いされることもないので、ご復活祭は教会の中で一番大きなお祝いと言えます。皆さん是非この日のミサに与りましょう。中高生のお兄さんお姉さんもイースターエッグを用意してくれています。

また、白いおひげがすてきな神父さま 教会学校がとてもお世話になった神父さま コリンズ神父さまがこのご復活祭を最後に東京に転任になられます。そこでご復活祭ミサの後にお別れ会があります。みんなでお別れのご挨拶をしましょう。

もう一つは新3年生のお友だちの初聖体・祝福式です。今年はその式の中で齋藤悌太君と中西風太君が洗礼を受け初聖体となります。二重の大きな喜びです。ご復活祭1週間後のいつくしみの主日のミサです。ミサの後にはお祝いのパーティーがあります。

二週間続きますが、皆さん是非出席してください。

詳細は下記の通りです。



ご復活祭ミサ : 4月5日 10時

コリンズ神父さまの送別会

ご復活祭のミサ後 11時~ 於: イグナチオホール

洗礼式及び初聖体・祝福式ミサ : 4月12日 10時

お祝いのパーティー

4月12日 11時30分~13時頃 於: イグナチオホール



教会学校 ㊦ 予定

- 3月21日～22日 1泊練成会（於：姫路 淳心の家）
3月28日 2年生初聖体・祝福式準備特別クラス
4月11日 入学式・始業式
4月12日 初聖体・祝福式 10時ミサ&ミサ後お祝い会

※5月より子どもと共にささげるミサは第3日曜日に変更になります。

中高生会 ㊦ 予定

- 3月27日～29日 春の練成会（於：姫路 淳心の家）
4月4日 13時～ イースターエッグ作り
4月5日 新年度開始



聖週間の予定

- 4月2日 聖木曜日：主の晩餐の夕べのミサ
4月3日 聖金曜日：主の受難
4月4日 聖土曜日：復活の聖なる徹夜祭
4月5日 ご復活祭

（時間は4月2日～4日は19時から・5日は10時から）